

花田っ子きらきら通信

姫路市立花田小学校
文責 校長 内海 行之

新年明けましておめでとうございます

本年もどうぞよろしく申し上げます——1月8日はこのように——

1、2学期と同様、またまた「花田っ子、ここに在り」の立派な態度で式に臨んでくれました。始業式で話したことを紹介します。

みなさん、明けましておめでとうございます。良い年末年始を迎えることができましたか。この体育館でみなさんの元気な顔を見ることができて、校長先生は安心すると同時に大変うれしい気持ちでいっぱいです。

今日は3つの話と1つのお知らせをします。

お話の1つ目は嬉しかったことです。2学期の終業式の日いつもの日と違う挨拶の仕方を教頭先生から教わりましたね。「よいお年を」という挨拶でした。校長先生があの日、校門に立っていると、多くの人が「さようなら」に続いて「よいお年を」という挨拶をしてくれました。その時、花田っ子はなんて素直なんだろう、なんて吸収力があるんだろうと、嬉しく思いました。

2つ目は褒めておきたいことです。2学期の途中から運動場が使えなくなって、外遊びができなくなりましたよね。そのため、交替で体育館や図書室を使って休み時間を過ごさなければならなくなりました。先生たちはみんな、心配しましたよ。体育館で怪我人が出ないかな、ストレスをためて友達同士の喧嘩が起きないかな、とね。でも、そんな人は誰もいませんでした。誰もが自分と周りの人の心と体を大切にすることができました。天晴な花田っ子でした。今日からは運動場で遊ぶことができます。安心してください。

3つ目は今年の干支にちなんだ話です。今年は「さる年」ですね。漢字では「申」と書きます。この字は「もうす」とも読んで「話す・願う」という意味があります。また「猿」を使った諺もあります。「見猿、聞か猿、言わ猿」という猿を使ったものです。これは、「人の欠点は進んで見ない、聞かない、言わない」という注意、戒めの言葉です。これはみなさんがよい友達関係を築いていく上でとても大切なことですね。しかし、校長先生はさらに一步進めて「人の良さをしっかり見つめる子、人の話をしっかり聞く子、自分の考えをしっかり言う子」、そんな花田っ子であってほしいと願っています。

最後はお知らせです。1月15日に姫路市の総合教育センターというところで「学力向上フォーラム」という教育委員会の大きな行事があります。姫路市の小学校・中学校の先生方や保護者のみなさんが、市内で頑張っている小学生・中学生の様子を聞きに来られる会です。そこで花田小学校と中学校のみなさんの様子、主に勉強している所の様子を発表することになりました。また1月20日には、そんな頑張っているみなさんの生の姿を多くの先生方が授業参観に来られます。花田小学校・中学校以外の先生方や保護者の方に、みなさんの素晴らしい所を伝えることができ、校長先生をはじめ花田小学校の先生たちはみなさんのことを大変誇りに思っています。

さあ、今日の3つの話と1つのお知らせを励みにして、3学期も頑張っていきましょう。

6年生にとっては最後の学期となりました

